

ロータリー財団地区補助金報告書

提出日 2025 年 3 月 7 日

RI 2720 地区 R 財団
地区補助金委員会 御中プロジェクト 承認番号 : DG2563849-25 クラブ名 : 熊本ロータリークラブ
プロジェクト名 : 水資源涵養林の植樹

プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。

概要: 阿蘇地区にて水源涵養林を植樹し、水資源の保全を目指します

日時: 令和7年2月22日(土) 10:00~11:30

場所: 阿蘇郡西原村大字小森字桑鶴

2. このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのくらいですか。

熊本市域住民70万人

3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。

プロジェクトはどのような人道的又は教育的なニーズに応えましたか。

受益者: 熊本市域の住民の皆様

恩恵: 植樹により水資源涵養林が形成され、きれいな湧水を得られる

ニーズ: TSMC等の水を大量に使用する工場等が出来ている中で、きれいな水を未来の住民の為に残す

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。

熊本ロータリークラブ12名とその家族3名と火の国ローターアクトクラブ4名

5. これらのロータリアンは何を行いましたか。

プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも2つ挙げてください。

クヌギ・エノキ等150本の植樹作業

阿蘇森林組合の方々や熊本市役所の方々との交流により水資源への知見を広めました

6. 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。

火の国ローターアクトクラブ(作業内容は熊本ロータリークラブと同様です)

証明の署名

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し認められた項目にのみ使用され、ここに記された全ての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金の全ての支出の領収書を、地区に提出しました。また、私は、本報告書に関連して提出した写真は全て、RIの所有物となり、返送されないことも理解しています。私は著作権を含めこの写真の全ての権利を所有することを認め、時と場所を問わず、いかなる方法、また現在知られていない媒体または後に作成される媒体において、使用料なしで写真を使用する取消不能な許可をRIとロータリー財団に与えます。これは必要であれば、RIの独自の裁量により写真と修正を加える権利が含まれます。また、RI及びロータリー財団が、ウェブサイト、雑誌、冊子、パンフレット、展示、その他の推進資料において写真を制限なく使用できる権利も含まれます。

クラブ名: 熊本ロータリークラブ ロータリーの役職: 会長

署名: ホフ 1号 署名日: 2025 年 3 月 7 日

ロータリー財団地区補助金報告書 (写真・記事等)

様式5-3

提出日 2025年 3月 7日

RI2720地区 R財団
地区補助金委員会 御中

プロジェクト 承認番号 : DG2563849-25 クラブ名 : 熊本ロータリークラブ
プロジェクト名 : 水資源涵養林の植樹

受益者記述書又はクラブ責任者報告書 (新聞記事や写真等を貼付してください。)

記事や写真をプロジェクトの概要が分かりやすい方法であれば本紙以外で報告されても構いません。

